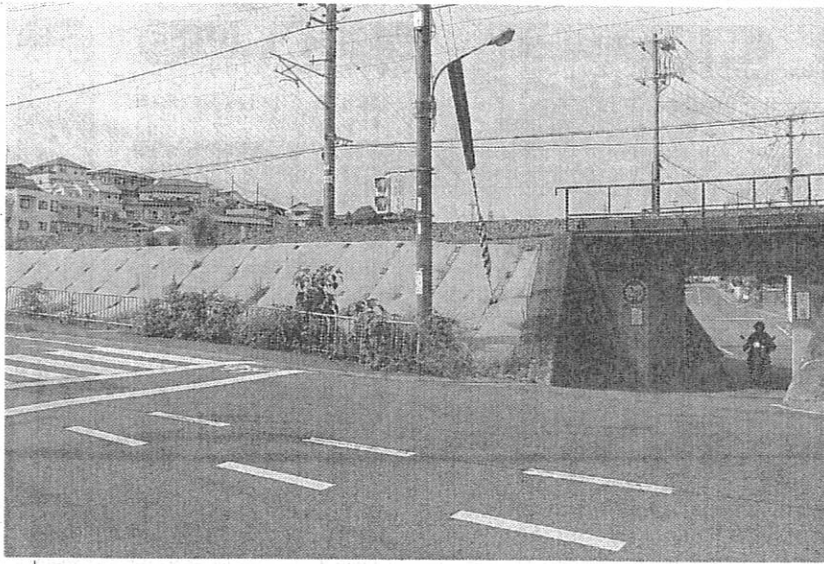


(11)

(月ぎめ購読料1,800円うち消費税133円)・一部売り(税込み)80円

<第3種郵便物認可>



田辺市が自転車歩行者道の設置を予定している線路下の斜面
(田辺市あけぼの)

田辺市

線路下に自歩道整備へ

田辺工業高校 通学路を安全に

田辺市は、同市あけぼの田辺工業高校近くの線路下に、自転車の交通を前提とした幅の広い歩道「自転車歩行者道(自歩道)」を建設する。現在の通学路は狭く、自歩道を新

設して安全確保を図る。

市によると建設予定の自歩道は長さ70㍎、幅3㍎。現在、田辺工業の生徒の通学路となっている線路下の市道から、つぶり坂方面に20㍎ほど離れた場所に設置する。線路の下に箱形の構造物を設置してトンネル状にし、県道と市道をつなぐ。

現在の線路下道路は道幅が3㍎しかない上、停止線から交差点までの距離が長いのに青信号の時間が短いことなどから、生徒と車のトラブルが年間数回発生しているという。そのため、改善を求める要望が同校や町内会から出ていた。

現通学路の拡幅も検討したが、道路から線路までの高さが現在の基準値より低い。改善には多額の工事費が必要で断念した。

工事期間は2017年度か

ら22年度まで。市土木課によると、線路の下は終電から始発の間しか工事できない。また、夏の工事にも制約があるという。

17年度は設計のため、6月市議会に提案した一般会計補正予算案に4681万円を計上した。総事業費は6億6803万円。